

凡例



会場予定地



(仮称) 舞洲駐車場予定地



市区界



J R 桜島線



Osaka Metro 中央線



Osaka Metro ニュートラム 南港ポートタウン線

1:50,000



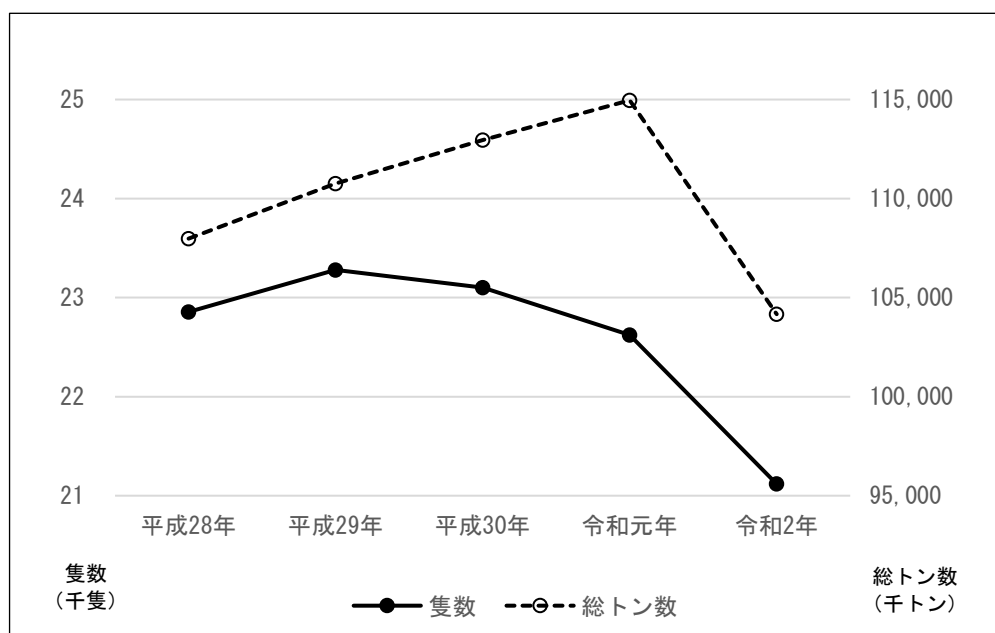
出典：「大阪府地図情報提供システム」(大阪府ホームページ、令和4年4月閲覧)

図 2.1.2 事業計画地周辺の鉄道路線図

### 3. 海上交通

大阪港の入港船舶隻数及び総トン数の推移は図 2.1.3、大阪港における令和 2 年の入港船舶の隻数と総トン数は表 2.1.9 に示すとおりである。

令和 2 年における大阪港の入港船舶隻数（外航船舶、内航船舶）は 21,118 隻、総トン数については約 1 億トンとなっている。



出典：「港湾統計（年報）」（大阪市港湾局ホームページ、令和 4 年 4 月閲覧）

図 2.1.3 入港船舶隻数及び総トン数の推移（大阪港）

表 2.1.9 大阪港における入港船舶の隻数と総トン数

（単位：隻、総トン）

		令和 2 年	令和元年	前年比 (%)	構成比 (%)
総数	隻数	21,118	22,622	93.4	100.0
	総トン数	104,163,137	114,959,930	90.6	100.0
外航船	隻数	4,743	5,042	94.1	22.5
	総トン数	66,056,359	76,625,917	86.2	63.4
うちフルコンテナ船	隻数	3,433	3,554	96.6	72.4
	総トン数	53,312,010	57,110,692	93.3	80.7
内航船	隻数	16,375	17,580	93.1	77.5
	総トン数	38,106,778	38,334,013	99.4	36.6
うちフェリー船	隻数	1,771	1,777	99.7	10.8
	総トン数	22,160,571	22,161,486	100.0	58.2

出典：「2020 年の大阪港の港勢」（大阪市港湾局ホームページ、令和 4 年 4 月閲覧）

大阪港における船舶乗降客数の推移は、表 2.1.10 に示すとおりである。

令和 2 年の大阪港における乗降客数は、1,036,555 人となっている。

表 2.1.10 大阪港における乗降客数の推移

(単位：人)

区分	年次	外国航路	内国航路	航路合計	外国フェリー	内国フェリー	フェリー合計
乗船 人員	平成 28 年	62,323	461,642	523,965	36,091	458,173	494,264
	平成 29 年	95,414	500,789	596,203	34,555	495,647	530,202
	平成 30 年	106,047	499,296	605,343	28,516	496,611	525,127
	令和元年	128,950	533,199	662,149	20,498	524,414	544,912
	令和 2 年	4,446	237,896	242,342	1,582	237,620	239,202
降船 人員	平成 28 年	63,177	488,476	551,653	36,803	483,585	520,388
	平成 29 年	96,431	533,185	629,616	35,171	527,776	562,947
	平成 30 年	106,477	526,466	632,943	28,769	524,373	553,142
	令和元年	127,204	574,166	701,370	19,709	565,112	584,821
	令和 2 年	4,588	274,474	279,062	1,722	274,227	275,949

出典：「港湾統計（年報）」（大阪市港湾局ホームページ、令和 4 年 4 月閲覧）

大阪港における定期船航路就航状況は表 2.1.11 に、ふ頭位置は図 2.1.4 に示すとおりである。

内航では、大阪南港フェリーターミナル、さんふらわあターミナルから、西日本各地を結ぶ大型フェリーや客船が 1 日 5 便、天保山客船ターミナルからは大阪港を周遊するクルーズ船が就航している。

表 2.1.11 定期船航路就航状況

ふ頭名	航路	就航船 (総トン数)	便数
大阪港国際フェリーターミナル	上海	14,410	1 便/週
		14,543	1 便/週
	釜山	21,535	3 便/週
大阪南港フェリーターミナル	新門司	15,025	2 便/日
		14,920	
	東予	14,759	1 便/日
さんふらわあターミナル	別府	9,245	1 便/日
	志布志	13,659	1 便/日
	大阪港周遊 (天保山発着大阪港内周遊)	566	5 便/日 運休日有
天保山客船ターミナル	大阪港周遊 (大阪31めぐり)	49	団体貸切のみ
	大阪港周遊 (ユニバーサルシティ・ポート)	60	18~24 便/日

出典：大阪市港湾局資料

「客船・フェリー」（公益社団法人 大阪港振興協会ホームページ、令和 4 年 4 月閲覧）

「名門大洋フェリー」（株式会社名門大洋フェリーホームページ、令和 4 年 4 月閲覧）

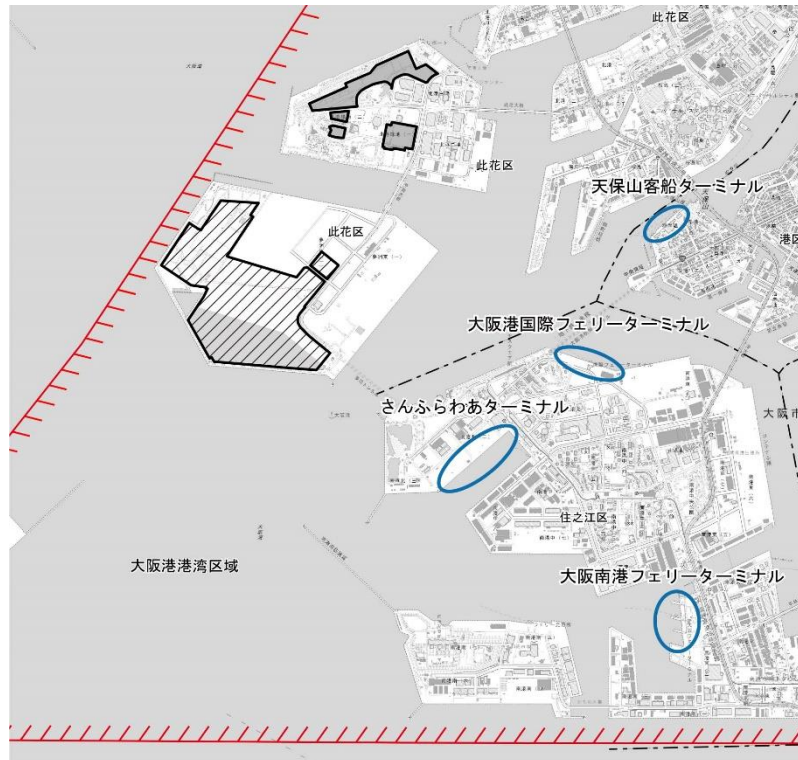
「オレンジフェリー」（四国開発フェリー株式会社ホームページ、令和 4 年 4 月閲覧）

「フェリーさんふらわあ」（株式会社フェリーさんふらわあホームページ、令和 4 年 4 月閲覧）

「大阪水上バス」（大阪水上バス株式会社ホームページ、令和 4 年 4 月閲覧）

「シャトルクルーザー キャプテンライン」

（株式会社キャプテンラインホームページ、令和 4 年 4 月閲覧）



この地図は、国土地理院の電子地形図 25000 をもとに作成した。

出典：「客船・フェリー」（公益社団法人 大阪港振興協会ホームページ、令和 4 年 4 月閲覧）

図 2.1.4 定期航路ふ頭位置

## 2.1.4 土地利用

### 1. 用途地域

事業計画地及びその周辺の用途地域の指定状況は、図 2.1.5 に示すとおりである。事業計画地は、準工業地域、工業地域及び商業地域に指定されている。

### 2. 土地利用の状況

事業計画地及びその周辺の土地利用の状況は、図 2.1.6 に示すとおりである。事業計画地は、「建物のない土地」となっており、夢洲には「運輸通信施設」が立地している他、「販売商業施設」が僅かに立地している。舞洲には、「公園・緑地・お墓」及び「遊興・娯楽・サービス施設」が立地している。

また、令和 2 年 1 月 1 日現在の此花区及び大阪市における地目別（有租地）面積の構成比は、図 2.1.7 に示すとおりである。

事業計画地の位置する此花区では、工業地区が 55.5%、住宅地区が 27.5%、商業地区が 9.8%、雑種地が 7.2%の構成となっている。